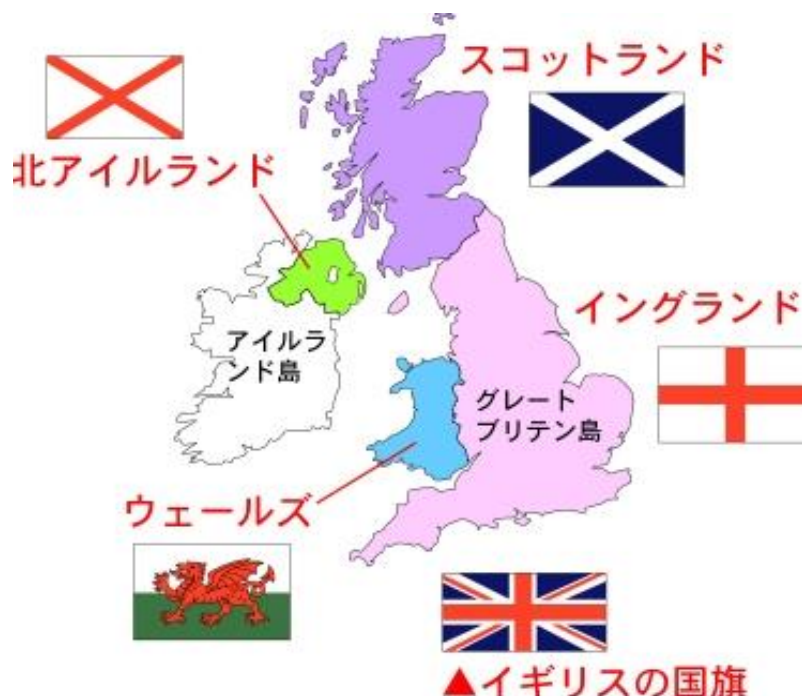


英国のEU離脱



UK

United Kingdom
of Great Britain
and Northern Ireland

Scotland

国民投票で残留派が多数を占めた
スコットランド自治政府のスタージョン
首相はブレグジットなら独立しEUの
加盟国になると公言。

Ireland

アイルランドのバラッカー首相は
北アイルランドとの統一問題が
浮上すると発言。

* 英国が解体する可能性さえ生まれている。

1、2016年6月、国民投票によってEU離脱支持が多数を占めました。

英国内で近年、東欧諸国からの大量の移民流入により、雇用や福祉サービスが不当に奪われるという国民の反EU感情が高まり、さらにEUの過剰な規制に対しても反発が強くなったことが背景にあるようだ。

2、2019年10月31日がEU離脱期限です。

メイ前首相がEUとまとめた離脱協定案は何度も英議会で否決され、いまだに解決策が見つからない。

3、新首相は『必ず離脱する』と宣言したが、難航しています。

7月下旬に首相に就任したジョンソン氏の「合意なき離脱」の方針に対して9月4日、EU離脱延期法案が英下院で可決された。10月2日、首相は新合意案をEUに正式提案した。

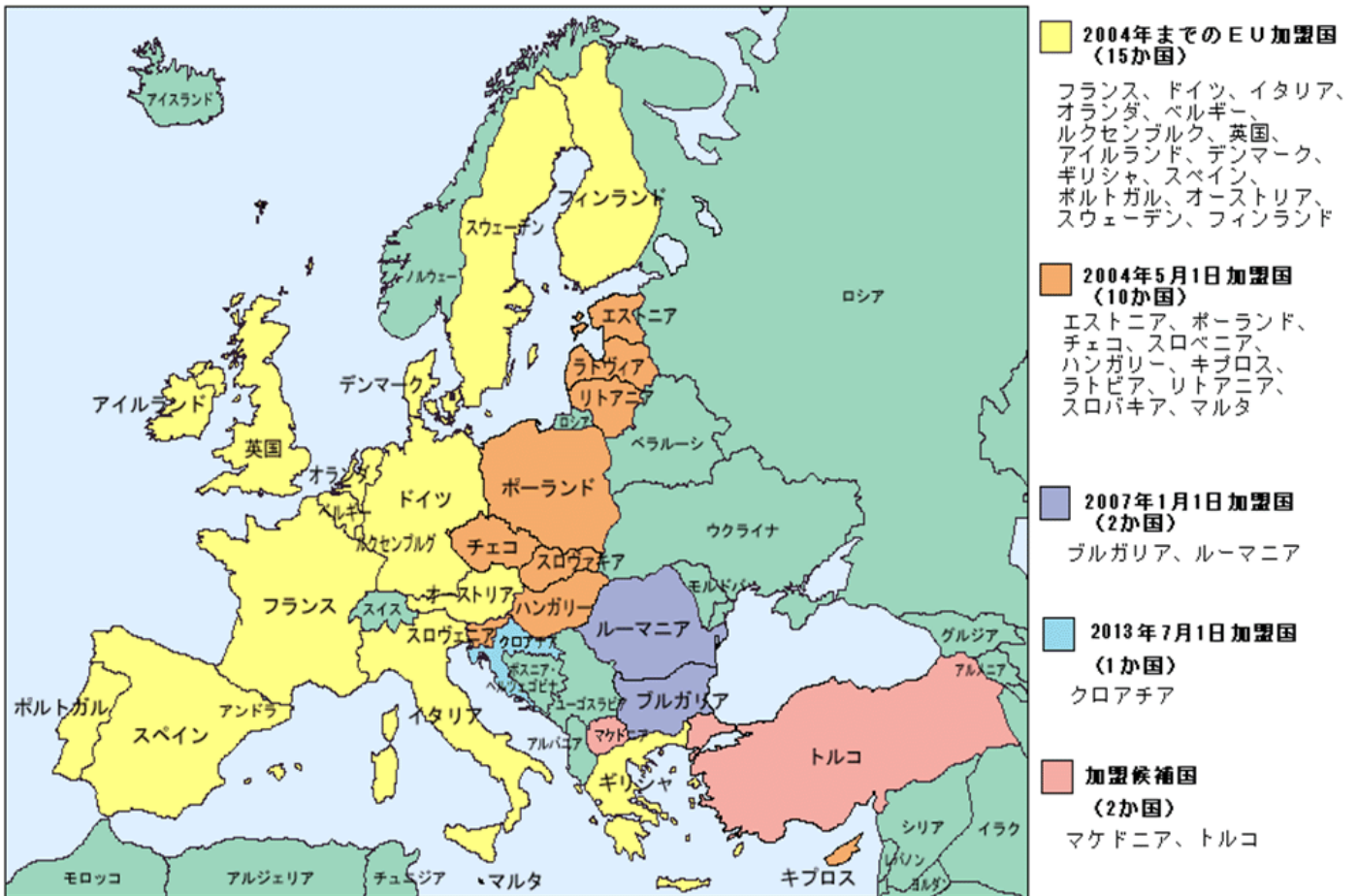
4、金融や貿易などさまざまな分野で悪影響が予想されています。

国境を越えた物流が停滞し、新たな関税負担などで英国に進出している日系企業にも影響が及ぶのは必至。英国企業の3割が英国からの脱出を検討しているという調査もある。外国の金融機関はロンドン支店を縮小、フランクフルトなどに拠点を移し始めている。英国経済はリーマンショックをはるかに上回るマイナス8%の深刻な影響を受けると予想する。

European Union (ヨーロッパ連合) 本部ブリュッセル 加盟国 28か国

1958年 EEC(ヨーロッパ経済共同体) →1967年 EC(ヨーロッパ共同体)→1993年11月1日 EU

- ◎EUの域内であればモノやサービスをやりとりしても関税はかからない。
- ◎人の移動も国境に関係なく自由。
- ☆EU政府の決定は国内法より優先されるほど大きな権力を持っている。



	EU28カ国	日本	米国	中国
面積 (万km ²)	429	36.5	915.9	932.7
人口 (億人) (2012年)	5.07	1.27	3.14	13.43
国内総生産(GDP) (ユーロ、2012年)	12兆9,450億	4兆6,398億	12兆2,080億	8兆2,270億

出所： 欧州委員会統計局 (ユーロスタット)。中国GDPは欧州委員会通商総局 (IMF推定値)。

EU加盟に関するコペンハーゲン

- ①政治的基準
 民主主義、法の支配、人権およびマイノリティの尊重と保護を保障する安定した諸制度を有すること
- ②経済的基準
 市場経済が機能しておりEU域内での競争力と市場力に対応するだけの能力を有すること
- ③法的基準 (EU法の総体の受容)
 政治的目標ならびに経済通貨同盟を含む加盟国としての義務を負う能力を有すること

図2 EU加盟国と加盟候補国

◎クーデンホーフ・カレルギー(1894~1972)
 今日のEUに発展する統合化への基礎を築いた。